

ROMEO AND JULIET

ロミオとジュリエット

By WILLIAM SHAKESPEARE

INTERNATIONAL THEATRE COMPANY LONDON - THE 45TH TOUR OF JAPAN

インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン (ITCL) 第45回 日本公演

Parting is such a sweet sorrow.
別れはこんなにも甘く悲しい...

Romeo & Juliet

By William Shakespeare

Performance in English with Japanese subtitles

Director : Paul Stebbings

Supported by the British Council

Produced by Praia K.K.

ロミオとジュリエット

原作 ウィリアム・シェイクスピア

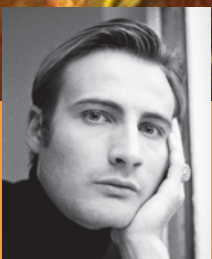
英語上演 (日本語字幕付)

脚色・演出 ポール・ステッピングズ

後援: ブリティッシュ・カウンシル

主催: プライヤ株式会社

東京公演情報: www.stageplay.jp



Andrew Nance
as Mercutio



David Chittenden
as Lord Capulet & Benvolio



Aimee Hislop
as Juliet



Jerome Dowling
as Romeo



Caroline Colomei
as Nurse



Jackson Pentland
as Tybalt & Friar

ROMEO AND JULIET

By WILLIAM SHAKESPEARE

ロミオとジュリエット

ウィリアム・シェイクスピア作

INTERNATIONAL THEATRE COMPANY LONDON - THE 45TH TOUR OF JAPAN

インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン (ITCL) 第45回 日本公演

Parting is such a sweet sorrow.
別れはこんなにも甘く悲しい...

Romeo & Juliet

By William Shakespeare

Performance in English with Japanese subtitles

Director : Paul Stebbings

Supported by the British Council

Produced by Praia K.K.

ロミオとジュリエット

原作 ウィリアム・シェイクスピア

英語上演 (日本語字幕付)

脚色・演出 ポール・ステッピングズ

後援: ブリティッシュ・カウンシル

運営企画: プライヤ株式会社

主催: 県立広島大学 国際文化学科

東京公演情報: www.stageplay.jp



Andrew Nance
as Mercutio



David Chittenden
as Lord Capulet & Benvolio



Aimee Hislop
as Juliet



Jerome Dowling
as Romeo



Caroline Colomei
as Nurse



Jackson Pentland
as Tybalt & Friar

Romeo & Juliet

By William Shakespeare

Directed by Paul Stebbings

Supported by the British Council

Produced by Praia K.K.

ロミオとジュリエット

原作: ウィリアム・シェイクスピア

脚色・演出: ポール・ステッピングズ

後援: プリティッシュ・カウンシル

主催: プラヤ株式会社

ITCL

JAPAN TOUR 2018

英語上演(日本語字幕付)

字幕制作: 聖心女子大学

監修: 安達まみ、酒井もえ

翻訳: 浅野菜緒子、高橋明日香、高橋実紗子、瀧澤英子

翻訳参考: 松岡和子訳「ロミオとジュリエット」

Performance in English with Japanese subtitles

別れはこんなにも甘く悲しい... *Parting is such a sweet sorrow.*

イタリア・ヴェローナにキャピュレットとモンタギューという二つの旧家があり、両家は代々お互いを敵といがみあっていた。

キャピュレット家にはジュリエットという一人娘が、モンタギュー家にはロミオという一人息子がいた。ある日舞踏会で出会った二人はたちまち恋に落ちてしまう。互いの家が不仲なことを知りつつも想いは抑えきれず、両家の仲直りを願う修道僧・ロレンスにより二人は秘密に結婚式を挙げる。

ある日、ロミオはジュリエットの従兄弟ティボルトにケンカを売られ、ロミオのかわりにケンカを買った親友マキューシオを殺される。親友を殺され理性を失ったロミオは勢いあまってティボルトを殺してしまい、その罪からヴェローナを追われる。

ロミオが追放され、悲しみに暮れるジュリエット。そんな娘を慰めようとキャピュレット夫妻はパリスという名門貴族との結婚を決めるが、すでにロミオと秘密に結婚の誓いをたてているジュリエットはパリスとの結婚を断固として拒む。ジュリエットの頑なな態度に腹を立てた両親は、結婚しなければ勘当だと言い放つ。

追い詰められたジュリエットはロレンスのもとを訪れる。ロレンスはジュリエットに一時的に仮死状態になる薬を与え、ある計画を提案する。薬を飲み、一時的に死んだと皆に思わせ霊廟に葬られ、目覚めた時に迎えに来たロミオと二人でヴェローナから逃げるという算段である。

かくして計画通り薬を飲んだジュリエットは死んだと思われ霊廟に葬られ、その後ロミオはヴェローナに戻る。しかし、ロレンスの計画がうまく伝わっていなかったがためにジュリエットが本当に死んだと思い込んだロミオは毒をあおり息絶え、その後目覚めたジュリエットもロミオの亡骸を発見し短剣で胸を刺し、後を追う。

若い二人の死によりキャピュレットとモンタギューははじめて自分たちの愚かさを知り、両家によりやく和解の道が開けたのだった。

CAST: Jerome Dowling as Romeo, Aimee Hislop as Juliet, Jackson Pentland as Tybalt/Friar, Andrew Nance as Mercutio, Caroline Colomei as Nurse, David Chittenden as Lord Capulet/Benvolio

オフィシャルサイト: http://stageplay.jp/ Official Site in English: http://stageplay.jp/c/en/

東京公演 2018年5月22日(火)武蔵野公会堂(全自由席)

開場 18:30 開演 19:00 公演時間: 2時間10分(途中インターバルを含む)

東京都武蔵野市吉祥寺南町1丁目6-22〔JR〔吉祥寺駅〕より徒歩2分〕

チケット情報 一般 ¥5,000 学生 ¥2,500 一般 ペア¥9,000(学生は受付にて要証明書提示)
※ペアチケットはITCL事務局での、直接申込みのみ取り扱い。

各種プレイガイド、ITCL事務局にて販売中

・チケットぴあ 電話予約: 0570-02-9999 (びあPコード484796)

・イーブラス

・Confetti(カンフェティ) 0120-240-540 (受付時間 平日10:00～18:00)

チケット購入&お問合せ: ITCL事務局 票券担当 しむじゃっく

Eメール: info@symjack.com Tel. 050-7122-4785(受付時間 10:00-22:00)

※公演当日、チケット購入後のお問合せもこちらに、よろしく申し上げます。

PUBLIC PERFORMANCE in Tokyo (in English with Japanese subtitles)

May 22, 2018 (Tuesday) Start: 19:00 - Doors open: 18:30

Performance: 2 hours 10 minutes (including interval)

Musashino Kokaido (no reserved seats)

1-6-22 Minamimachi, Kichijoji, Musashino-shi, Tokyo

2-minute walk from JR and Keiyo Inokashira line "Kichijoji" station

Ticket information: Adult ¥5,000 Student ¥2,500 Pair ¥9,000

Tickets available at Ticket PIA, e+, Confetti and ITCL office

* Pair tickets available only at ITCL office: info@symjack.com

インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドンについて

ITCLは、フィジカルシアターというユニークなグロトフスキー・メソッドで鍛錬した演劇人によって1980年に結成された劇団です。劇団設立当初から芸術監督を務めるポール・ステッピングスは、長年に渡る海外での英国文学作品普及に迫力した功績に対して、2013年、英国王室より勲章を受賞致しました。

日本では、古典長編作品を中心とした公演が20年以上続けられています。今回の世界ツアーでは、ヨーロッパ諸国を中心に全15カ国にて公演予定。

日本で行われる数少ない原語上演。日本にいながら本場の英国演劇を楽しめる貴重な機会。シェイクスピア台詞の持つ響きの美しさと、楽しさをご堪能ください。

受賞アワード

・City of Munich prize for new work (1983, 1987)「Abendzeitung star」
・ミュンヘンビエンナーレー演劇祭 最優秀創作戯曲 1991: 「ジャズの魔法使い(Wizard of Jazz)」
・5 star award from the Edinburgh Festival 1999: 「シャーロック・ホームズ」
・Best of the fringe award Edinburgh Festival Daily Express London 1999: 「Brave New World」
・EU Music theatre festival Greece 最優秀作品賞 2001: 「白鯨」
・Tehran “Dawn” Arts Festival 最優秀作品賞 2004: 「ハムレット」
・International Theatre Institute Worldwide Selection for music theatre 2009: 「Marcopolis」(co-production with Athens Concert Hall)
・Guangdong-Shanghai festival directing prize 2013: 「ビャクマ馬ならし」
・Singapore Arts Achievement award: 「オリバー・ツイスト」(2010), 「ハムレット」(2004), 「ロミオとジュリエット」(2014)
※日本未上演作品が含まれています。詳しくは、adg-europe.com(英文のみ)

2019 - The 46th Tour of Japan - Performances from May 14 to June 1
A Midsummer Night's Dream by William Shakespeare
Reserve your date for next year by emailing us at itcl@praia.jp

2019年 第46回 日本公演 日程:5月14日(火)～6月1日(土)
「真夏の夜の夢」 ウィリアム・シェイクスピア原作
来年の公演に関するお問い合わせは、メール(itcl@praia.jp)にて受け付けております。

ロミオとジュリエット

原作: ウィリアム・シェイクスピア
脚色・演出: ポール・ステッピングズ
後援: プリティッシュ・カウンシル
運営企画: プラヤ株式会社

主催:
県立広島大学
国際文化学科

ITCL
JAPAN
TOUR
2018

英語上演(日本語字幕)
字幕制作: 聖心女子大学
監修: 安達まみ、酒井もえ
翻訳: 浅野菜緒子、高橋明日香、高橋美紗子、瀧澤英子
翻訳参考: 松岡和子訳「ロミオとジュリエット」
Performance in English with Japanese subtitles

広島公演

英語上演、日本語字幕

2018年5月15日(火)

ITCL 監督ポール・ステッピングズ来日!

開場 18:30 開演 19:00 (全自由席)

19:00 ITCL監督ポール・ステッピングズ舞台挨拶
19:15 公演開始
20:30 インターバル
20:45 第二部
21:20 終演

※受付開始17:30より。受付順にお渡しする整理番号順に会場へご案内します。

広島県民文化センター・ホール (Tel 082-45-2311)

広島県広島市中区大手町1丁目5-3 バス・電車:「紙屋町」「紙屋町西」で下車
主催者問合せ先: 国際文化学科 吉本和弘 email: yosimoto@pu-hiroshima.ac.jp

チケット情報

一般 ¥2,800 学生 ¥1,500

県立広島大学在学生 ¥1,000(学内でのみ販売)

※学生チケットは、公演当日学生証の提示をお願い致します。

※一般および学生チケットは、チケットぴあおよびITCL事務局にて販売。

※学生チケットは、公演当日学生証の提示をお願い致します。

チケットぴあ 電話予約: 0570-02-9999 (ぴあPコード485998)

ITCL事務局 票券担当: しむじゃく T: 050-7122-4785 email: info@symjack.com

別れはこんなにも甘く悲しい... *Parting is such a sweet sorrow.*

イタリア・ヴェローナにキャピュレットとモンタギューという二つの旧家があり、両家は代々お互いを敵といがみあっていた。

キャピュレット家にはジュリエットという一人娘が、モンタギュー家にはロミオという一人息子がいた。ある日舞踏会で出会った二人はたちまち恋に落ちてしまう。互いの家が不仲なことを知りつつも想いは抑えきれず、両家の仲直りを願う修道僧・ロレンスにより二人は秘密に結婚式を挙げる。

ある日、ロミオはジュリエットの従兄弟ティボルトにケンカを売られ、ロミオのかわりにケンカを買った親友マキューシオを殺される。親友を殺され理性を失ったロミオは勢いあまってティボルトを殺してしまい、その罪からヴェローナを追われる。

ロミオが追放され、悲しみに暮れるジュリエット。そんな娘を慰めようとキャピュレット夫妻はパリスという名門貴族との結婚を決めるが、すでにロミオと秘密に結婚の誓いをたてているジュリエットはパリスとの結婚を断固として拒む。ジュリエットの頑なな態度に腹を立てた両親は、結婚しなければ勘当だと言い放つ。

追い詰められたジュリエットはロレンスのもとを訪れる。ロレンスはジュリエットに一時的に仮死状態になる薬を与え、ある計画を提案する。薬を飲み、一時的に死んだと皆に思わせ霊廟に葬られ、目覚めた時に迎えに来たロミオと二人でヴェローナから逃げるという算段である。

かくして計画通り薬を飲んだジュリエットは死んだと思われ霊廟に葬られ、その後ロミオはヴェローナに戻る。しかし、ロレンスの計画がうまく伝わっていなかったためにジュリエットが本当に死んだと思い込んだロミオは毒をまろり息絶え、その後目覚めたジュリエットもロミオの亡骸を発見し短剣で胸を刺し、後を追う。

若い二人の死によりキャピュレットとモンタギューははじめて自分たちの愚かさを知り、両家ようやく和解の道が開けたのだった。

県立広島大学 公開講座

「『ロミオとジュリエット』の舞台を10倍楽しむために－インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドンの広島公演に向けて－」

舞台を十分に楽しむための公開講座を開催します。英国演劇文化、シェイクスピアや本作品についてより深く学ぶことができるでしょう。公開講座のみの参加も可能ですが、ぜひ演劇鑑賞と合わせたご参加をお待ちしております。

5月7日(月)・8日(火) 18:00～19:30 (全2回)

広島市中区大手町1丁目5-3 (広島県民文化センター内)

①シェイクスピアと『ロミオとジュリエット』

県立広島大学 教授 高橋 渡

まずはシェイクスピアについて概説し、次に『ロミオとジュリエット』について論じます。この作品はシェイクスピアの最初の悲劇で、一般にはロマンティックな悲恋の物語として捉えられているようですが、それにとどまらず、円熟期に書かれた四大悲劇(ハムレット、オセロー、リア王、マクベス)に見られる人間に対する深い洞察があるように思われます。本講義では、このような観点から『ロミオとジュリエット』について考察します。

②『ロミオとジュリエット』演出のポイント

県立広島大学 教授 吉本 和弘

『ロミオとジュリエット』は人気作品で内容もよく知られています。また何度も映画化されてきました。今回のITCL公演の演出の独自性がどこにあるのかを理解するため、過去の映画作品や舞台の記録映像から、演出のポイントをさぐってみたいと思います。名場面を幾つか取り上げて比較してみることで、作品の楽しみ方を考えます。

対象: 一般・学生(高校生も可)

定員: 100名

受講料: 1,000円(ただし高校生は無料)

申込締切: 4月20日(金)(予定)

申込方法: 詳細は県立広島大学HPで(WEB申込フォームもしくは郵便申込で受付)

<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/koukai-kouza/kouzah300507.html>

問合せ先: 県立広島大学 地域連携センター

「ロミオとジュリエット」講座係 電話 082-251-9534 (平日 9:00～17:00)

ITCL監督 Paul Stebbings について

創立以来、芸術監督を務めるポール・ステッピングズは“芝居とは異文化コミュニケーションの媒体でもある”と信じ、終始国際的な立場で活躍、ここ数年来、英国ベースの劇団で最も多い海外公演をこなしています。2013年、ポール・ステッピングズは、長年に渡るアジアでの英国演劇と英国文化への関心を高める活動を認められ、大英勳章第五位を授与されました。



インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドンについて

ITCLは、フィジカルシアターというユニークなグロトフスキー・メソッドで鍛錬した演劇人によって1980年に結成された劇団です。劇団設立当初から芸術監督を務めるポール・ステッピングズは、長年に渡る海外での英国文学作品普及に迫力した功績に対して、2013年、英国王室より勳章を受賞致しました。

日本では、古典長編作品を中心とした公演が20年以上続けられています。今回の世界ツアーでは、ヨーロッパ諸国を中心に全15カ国にて公演予定。

日本で行われる数少ない原語上演。日本にいながら本場の英国演劇を楽しめる貴重な機会。シェイクスピア台詞の持つ響きの美しさと、楽しさをご堪能ください。

www.stageplay.jp

2019 - The 46th Tour of Japan - Performances from May 14 to June 1

A Midsummer Night's Dream by William Shakespeare

Reserve your date for next year by emailing us at itcl@praia.jp

2019年 第46回 日本公演 日程: 5月14日(火)～6月1日(土)

【真夏の夜の夢】ウィリアム・シェイクスピア原作

来年の公演に関するお問い合わせは、メール (itcl@praia.jp) にて受け付けております。

Romeo & Juliet

ロミオとジュリエット

字幕監修: 安達まみ、酒井もえ
字幕翻訳: 浅野菜緒子、高橋明日香、高橋実紗子、
瀧澤英子
字幕翻訳参考: 松岡和子訳「ロミオとジュリエット」

イタリア・ヴェローナにキャピュレットとモンタギューという二つの旧家があり、両家は代々お互いを敵とがみあっていた。

キャピュレット家にはジュリエットという一人娘が、モンタギュー家にはロミオという一人息子がいた。ある日舞踏会で出会った二人はたちまち恋に落ちてしまう。互いの家不仲なことを知りつつも想いは抑えきれず、両家の仲直りを願う修道僧・ロレンスにより二人は秘密に結婚式を挙げる。

ある日、ロミオはジュリエットの従兄弟ティボルトにケンカを売られ、ロミオのかわりにケンカを買った親友マキューシオを殺される。親友を殺され理性を失ったロミオは勢いあまってティボルトを殺してしまい、その罪からヴェローナを追われる。

ロミオが追放され、悲しみに暮れるジュリエット。そんな娘を慰めようとキャピュレット夫妻はパリスという名門貴族との結婚を決めるが、すでにロミオと秘密に結婚の誓いをたてている

ジュリエットはパリスとの結婚を断固として拒む。ジュリエットの頑なな態度に腹を立てた両親は、結婚しなければ勘当だと言い放つ。

追い詰められたジュリエットはロレンスのもとを訪れる。ロレンスはジュリエットに一時的に仮死状態になる薬を与え、ある計画を提案する。薬を飲み、一時的に死んだと皆に思わせ霊廟に葬られ、目覚めた時に迎えに来たロミオと二人でヴェローナから逃げるという算段である。

かくして計画通り薬を飲んだジュリエットは死んだと思われ霊廟に葬られ、その後ロミオはヴェローナに戻る。しかし、ロレンスの計画がうまく伝わっていなかったためにジュリエットが本当に死んだと思い込んだロミオは毒をまわし息絶え、その後目覚めたジュリエットもロミオの亡骸を発見し短剣で胸を刺し、後を追う。

若い二人の死によりキャピュレットとモンタギューははじめて自分たちの愚かさを知り、両家によりやく和解の道が開けたのだった。

インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン (ITCL)

第45回 ITCL 日本公演

ロミオとジュリエット

原作: ウィリアム・シェイクスピア

脚色・演出: ポール・ステッピングス

東京公演 英語上演、日本語字幕

2018年5月22日(火)

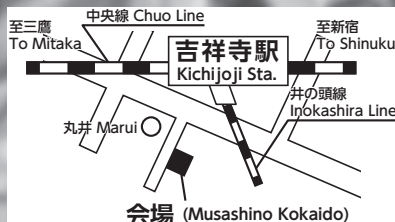
開場 18:30 開演 19:00 (全自由席)

公演時間: 2時間10分(途中インターバルを含む)

武蔵野公会堂

東京都武蔵野市吉祥寺南町1丁目6-22

JRI吉祥寺駅より徒歩2分



チケット情報

一般 ¥5,000 学生 ¥2,500 一般ペア ¥9,000

※学生は受付にて要証明書提示
ペアチケットはITCL事務局での、直接申込のみ取り扱い。

各種プレイガイド(チケットぴあ、イー+、Confettiカンフェティ)、ITCL事務局にて販売中

- チケットぴあ 電話予約: 0570-02-9999 (ぴあPコード484796)
- イープラス
- Confetti(カンフェティ) 0120-240-540(受付時間 平日10:00~18:00)

チケット購入&お問合せ

ITCL事務局 票券担当: しむじゃっく

Tel: 050-7122-4785 (受付時間 10:00-22:00)

Mail: info@symjack.com

※公演当日、チケット購入後のお問合せもこちらに、よろしくお願ひします。

International Theatre Company London

The 45th Japan Tour

Romeo & Juliet

By William Shakespeare

Directed by Paul Stebbings

Public Performance at Tokyo

Performance in English with Japanese subtitles

22nd May 2018

19:00 Doors open 18:30 (No reserved seats)

2 hours 10 minutes (including interval)

Musashino Kokaido

1-6-22 Minamimachi, Kichijoji, Musashino-city, Tokyo

2 mins from JR and Keiyo Inokashira line "Kichijoji" station

Ticket Information

Adult ¥5,000 Student ¥2,500 Pair ¥9,000

* Pair tickets are only available at ITCL office

Tickets available at Ticket PIA, e+, Confetti and ITCL office (by email)

Contact for tickets: itcl@praia.jp

インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドンについて

ITCLは、フィジカルシアターというユニークなグロトフスキー・メソッドで鍛錬した演劇人によって1980年に結成された劇団です。劇団設立当初から芸術監督を務めるポール・ステッピングスは、長年に渡る海外での英国文学作品普及に迫った功績に対して、2013年、英国王室より勲章を受賞致しました。

日本では、古典長編作品を中心とした公演が20年以上続けられています。今回の世界ツアーでは、ヨーロッパ諸国を中心に全15カ国にて公演予定。

日本で行われる数少ない原語上演。日本にしながら本場の英国演劇を楽しめる貴重な機会。シェイクスピア台詞の持つ響きの美しさと、楽しさをご堪能ください。

受賞アワード

- City of Munich prize for new work (1983, 1987) [Abendzeitung star]
 - ミュンヘンビエンナーレ演劇祭 最優秀創作戯曲 1991: 「ジャズの魔法使い (Wizard of Jazz)」
 - 5 star award from the Edinburgh Festival 1999: 「シャーロック・ホームズ」
 - Best of the fringe award Edinburgh Festival Daily Express newspaper London 1999: 「Brave New World」
 - EU Music theatre festival Greece 最優秀作品賞 2001: 「白鯨」
 - Tehran "Dawn" Arts Festival 最優秀作品賞 2004: 「ハムレット」
 - International theatre Institute worldwide selection for music theatre 2009: 「Marpolis」 (Co-production with Athens Concert Hall)
 - Guangdong-Shanghai festival directing prize 2013: 「じゃじゃ馬ならし」
 - Singapore Arts Achievement award: 「オリバーツイスト」(2010), 「ハムレット」(2004), 「ロミオとジュリエット」(2014)
- ※上記の作品には、日本未上演作品が含まれています。

インターナショナル・シアター・カンパニー・ロンドン (ITCL)

主催: プライヤ株式会社 <http://praia.jp/>

International Theatre Company London

Represented in Japan by Praia K.K.

ITCL日本実行委員会事務局 / ITCL Executive Committee in Japan

プライヤ株式会社 Praia K.K.

〒107-0052 東京都港区赤坂6-10-6-902

オフィシャルサイト: www.stageplay.jp